



傍陽讃歌

【第3号】令和5年7月21日(金) 発行者：開校150周年記念事業実行委員長 中澤 祐太

開校150周年記念 風船とばし 大成功！

令和5年5月27日(土)、記念事業の第1弾として、風船飛ばし(バルーンリリース)をおこないました。児童・保護者・職員・地域の方のメッセージをのせた色とりどりの風船が、一斉に手を離れ、はるかに上がっていく様は、とても感動的でした。また、早くも翌日から東京都大田区を始め、関東各地から「メッセージが届きました！」という連絡をいただき、一同、感動を新たにしました。風船飛ばしの様子と、児童に届いたお手紙等を紹介します。



埼玉県の方から児童に届いたお葉書



【記念運動会での学校長の話(一部)】

…この後、開校150周年記念行事の第一弾として、風船飛ばしを行います。児童・保護者の皆さんに書いていただいた、風船メッセージのいくつかを紹介します。

▼傍陽は空気・水おいしいよ。▼今、私は合唱コンクールに向かって頑張っています。▼富士山が見える学校だよ。▼優しい大人になって、人をたくさん助けています。▼自然豊かな学校で、団結力のある傍陽小の子どもたちが自慢です。▼傍陽での平和な日々が、未来に、全世界につながっていきますように。

…皆さんのメッセージに胸が熱くなりました。この記念すべき1年を、心を合わせて、故郷傍陽を讃えるうた、傍陽讃歌を謳いあげていきましょう。今日の運動会、児童の皆さん、大変がんばりました。ありがとうございました！